

令和7年 第2回五泉市教育委員会定例会 会議録

開催日		令和7年2月14日 金曜日		
開催場所		五泉市役所 3階 応接室		
出席者	教育長	伊藤 順子 君		
	委員	本間 寛和 君		
		藤木 由佳子 君		
		小出 園子 君		
		吉川 弘一 君		
	説明者	学校教育課長	井上 雅夫 君	
生涯学習課長		風間 章 君		
スポーツ推進課長		吉田 政博 君		
図書館長		廣川 規之 君		
書記	学校教育課			
	企画管理係長兼施設整備係長	渡辺 博文 君		
欠席委員				

議 事 日 程

令和 7 年 2 月 14 日 午後 1 時 30 分 開会開議

付議する事件

議第 1 号 五泉市いじめ防止対策委員会委員の任命について

議第 2 号 五泉市障がい者活躍推進計画（教育委員会）の策定について

議第 3 号 第 3 次五泉市子ども読書活動推進計画の策定について

議第 4 号 事業の後援承認について

報告する事項

報告第 1 号 区域外就学の許可について

議 事 経 過

伊藤教育長

これより第2回教育委員会定例会を開会いたします。

本日の議事日程は、あらかじめお配りしたとおりです。

それでは議事に入ります。

はじめに日程の1、付議する事件であります。

議第1号 五泉市いじめ防止対策委員会委員の任命についてであります。

学校教育課長の説明を求めます。

井上課長

それでは、議第1号 五泉市いじめ防止対策委員会委員の任命についてご説明申し上げます。

議案書の2ページをご覧ください。

このたびの委員の任命は、五泉市いじめ防止対策委員会条例第3条第2項の規定によるもので、いじめ防止のための対策等に関して必要な事項を調査審議する委員会の委員を任命します。

委員会は8人以内で構成することになっており、このたび任命する委員は6人です。

新たに任命する委員は、名簿の上から3人目の吉原修英委員と一番下の増子信次委員で、それ以外の4人の方は再任となります。

任期は、令和7年2月17日から令和9年2月16日までの2年間となります。

以上、よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの説明に、ご質問ありますでしょうか。

新任の吉原委員と増子委員ですが、増子委員は五泉警察署の生活安全課長で、人事異動に伴って新しい課長から務めていただくというものになります。吉原先生ですが、今までは長澤先生という先生にずっと委員長を務めていただきましたが、今回継続を辞退されたので新しくお願いする先生となります。もともとは川内の永谷寺の方でずっと教員をされておられまして、現在はここに書いてあるところで講師

をされていて、いじめの未然防止というところで力を入れて先生方を対象とした講習会をされるなどの活躍をされてる方です。会においては吉原さんから委員長をお願いしたいと思っているところでありますのでよろしくお願いしたいと思います。

この委員でよろしいでしょうか。

—（皆、「なし」との声あり）—

伊藤教育長

ないようでありますので、議第 1 号は承認されました。

次に、議第 2 号 五泉市障がい者活躍推進計画（教育委員会）の策定についてであります。

なお、議第 2 号につきましては、五泉市教育委員会会議規則第 23 条により、秘密会とすることにご異議ありませんか。

—（皆、「なし」との声あり）—

伊藤教育長

ご異議がございませんので、議第 2 号は秘密会といたします。

議第 2 号 非公開

伊藤教育長

議第 2 号は承認されました。

次に、議第 3 号 第 3 次五泉市子ども読書活動推進計画の策定についてであります。

図書館長の説明を求めます。

廣川館長

議第 3 号 第 3 次五泉市子ども読書活動推進計画の策定について、ご説明申し上げます。

はじめに、これまでの経緯からご説明いたします。

本来は令和 5 年度を計画初年度とする第 3 次計画を令和 4 年度に策定する予定でしたが、コロナ禍の影響もあり、第 2 次計画を 2 年間延長いたしました。そこで、令和 5 年度に意識調査アンケートを実施し、そ

のデータを基に今年度、計画策定委員会を計3回開催し、読書活動団体関係者や図書館協議会委員、学校図書担当教諭など9人の委員の皆様から審議をいただきました。

また、昨年12月10日から先月10日までの1か月間、パブリックコメントも実施するなどして、このたび第3次計画をまとめたところであります。

それでは、計画の冊子をご覧ください。

表紙とさらに「はじめに」と「目次」と3枚はぐっていただきまして、1ページは計画策定の趣旨であります。

平成13年12月に公布・施行された「子ども読書活動の推進に関する法律」により、国では「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」、新潟県は「新潟県子ども読書活動推進計画」をそれぞれ策定しています。五泉市では、平成30年3月に「第2次五泉市子ども読書活動推進計画」を策定し、7年間にわたり様々な取り組みを実施してきました。この度の第3次計画では、第2次計画の基本的な考えを継承するとともに、これまでの取り組みの成果と課題を整理し、幼児期から育まれた読書習慣を中高生になっても継続していけるよう各機関等が協力、連携を行うため策定するものです。

3ページをご覧ください。

計画の基本方針です。

第2次計画を継承する形で、(1)子どもが読書に親しむ機会の提供、(2)子どもの読書環境の整備・充実、(3)子どもの読書活動を進めるための連携・協力としました。計画の対象は、0歳から18歳までの子どもであります。計画の期間は、令和7年度から11年度までの5年間とします。

7ページをご覧ください。

このページから始まる第2章では、子どもの読書活動を推進するための方策として家庭、地域、保育園・こども園等、学校そして図書館における読書環境づくりについて、「これまでの取組・成果・課題」と「第3次計画での取組」が記載されています。

1 家庭における読書環境づくりでは、平成 27 年度と令和 5 年度に実施しましたアンケート結果を比較すると、週一回以上読み聞かせを行う未就学児の保護者が 91.5%から 6.3 ポイント減少したことから、家庭での読書の必要性を保護者に理解が広がるよう働きかけを進めるなど取り組むとしております。

9 ページをお願いします。

2 地域における読書環境づくりは、各関係機関の事業の取り組みとなります。(1)子育て支援事業では、乳幼児期の取り組みとして子育て支援センターでの読み聞かせや、子育て講習会での保護者に対して絵本の魅力や読み聞かせの方法を伝える活動により、効果が出ていることから、今後も継続して取り組むとしております。

10 ページの(2)学童クラブ事業では、クラブの本や子どもが持参した本の読書だけでなく、出前おはなし会の活用や図書館の団体貸出により本に触れる機会を提供していくとしております。

11 ページをお願いします。

(3)寺子屋事業では、図書館の団体貸出を利用するなどして読書を楽しむ環境づくりを行ってきましたが、さらに団体貸出の利用促進や出前おはなし会の開催、指導者の読書ボランティア研修への参加推奨を行うなどに取り組むとしております。

12 ページ(4)家庭教育推進事業では、子どもが本に親しむには親の心のゆとりが必要であり、核家族化や夫婦共働き等の社会環境の変化や多様化の影響からゆとりのない家庭が多くなっていることが課題である。今後も図書館や保育園・認定こども園との連携・協力や適切な子育てや親のあり方についての学びの場を提供するなどに取り組むとしております。

13 ページをお願いします。

3 保育園・認定こども園等における読書環境づくりでは、子どもの興味・関心に沿って絵本コーナーを充実させ、本に親しめる環境づくりに取り組んできましたが、更なる図書コーナーの充実、絵本の貸出しや図書館の団体貸出の利用の促進などに取り組むとしております。

14 ページからの4学校における読書環境づくり(1)小・中学校における読書環境づくりでは、学校図書館の環境整備や朝読書、親子読書の働きかけを行うなど読書習慣の形成等に取り組んできましたが、アンケートでは1か月に本を読まないと回答した割合は、小学校高学年で12.3%、中学生では31.6%となり、今後は継続して本に親しむ機会と環境を充実させる等、更なる学校図書館の環境整備、全校一斉読書活動の推進、保護者への啓発等に取り組むとしております。

17 ページをお願いします。

(2)高等学校等における読書環境づくりでは、学校図書館の利用を促すためにオリエンテーションの実施や広報誌の作成等を行ってきましたが、情報メディアの拡大により、生活や生徒の興味の多様化が進み読書から遠ざかっているなどのことから、今後は更なる学校図書館の整備、授業支援の充実や図書委員会活動の推進などに取り組むとしております。

18 ページからの5市立図書館における読書環境づくりでは、おはなし会の開催、「うちどくおすすめの1冊」などのイベントの開催、各種広報活動、小中学校への司書の派遣や連携、図書館の利用しやすい環境づくりを行ってきました。今後は、児童・ティーンズ向け資料や子どもが本に親しむ機会の充実、普及啓発広報活動の充実や関係機関等との連携の強化に取り組むとしております。

21 ページをお願いします。

6多様な子どもたちへの読書環境づくりは、令和元年度に視聴覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律、バリアフリー法が施行されたことを受け追加したものです。様々な理由から読書活動に困難をきたす子どもたちへの取り組みとして、学校等関連施設と連携しながら多様な形態の資料を充実させるよう取り組むとしております。

22 ページでは、各年齢層に沿った読書環境づくりと取り組みの目安として、年齢層によりどのような取り組みを行なったらよいのか、どのような効果があるのかを分かりやすく表にしたものとなっております。

24 ページをお願いします。

第3章 数値目標です。令和5年度のアンケートで上回った指標は目標値を上げ、達成できなかった指標は第2次計画の目標値を再度設定いたしました。また、5に国の子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画と同じく新たに小中学生の不読率を加えました。これは1か月間に本を読まなかった小中学生の割合で、県の計画には目標値が無いため、国と同じ目標数値として目指していくといたしました。今後は、この第3次子ども読書活動推進計画に沿って関係団体等と連携・協力しながら、五泉市の子ども読書活動の推進に努めてまいります。

以上、議第3号 第3次五泉市子ども読書活動推進計画の策定について説明申し上げます。

よろしくご審議のうえ、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

質問の前に、パブリックコメントの状況と、どんな意見があったのかも説明をお願いします。

廣川館長

パブリックコメントはお二人の方からご質問ございました。

1日の読書時間30分以上とありますけども、学校の一斉読書時間も含めたらどうなのか、それをするによって達成できるのではないかというご提案が一つ。

また、アンケートの方では読み聞かせをする保護者が減ったというのは分かったんですけども、お勤めされていることでなかなか子供と接する時間が取れないということで、何かしら方策はないかということがございました。

また、寺子屋の方につきまして、図書館から借りてくる寺子屋の本が古いものがあるのでそういったものを充実していただきたい、など意見がありました。以上です。

伊藤教育長

そういった意見を踏まえて検討していくということなんですけども、すぐに検討できるものがあると思うので、すぐできることは今後どうやって行くかということで、図書館の中で取り組んでいくと思いますので、よろしくお願いします。

それでは、ただいまの説明にご質問ありますでしょうか。

本間委員

それでは一つお願いします。

小中学生の不読率が高いなど、数値を見ると目立っているなど感じています。小学校を訪問すると朝読書の時間であったり、そういう時間を設けている感じなのですが、中学校も含めて図書館として学校の時間内での取り組みは把握しているものなのでしょうか。

廣川館長

読書の時間の方は、ボランティアさんを経由しまして読書会を希望されるところもありますので、そういった活動につきましては、こちらの方で派遣している関係がありますので把握しています。

本間委員

派遣司書さんが一生懸命ポップを作ったり、学校図書館の雰囲気はまあ、読みやすいというか、図書館に行って本を借りたいなって雰囲気はできてる感じはしているので、もう一押しがあるともう少し良くなるのかなと感じています。

伊藤教育長

ほかにございませんでしょうか。

なかなか、普通の本と、今タブレットでも本が読めるようになってきているので、電子図書と言いますか。わざわざ本を買わなくても家の中でとなってくるので、そういったところの調査はまだないんですか。

廣川館長

今回のアンケートでは、電子書籍を含めないという形でしておりますので、実際、今の中高生はスマホとか慣れているので、それを含めれば、不読率はもう少し少なくなると思います。

伊藤教育長

時代が時代なので、次回の計画を立てる時なのか、5年も待ってられないのであれば、途中でそういった調査をしながら紙の本と電子図書も含めた数字も把握しながら、本を全く読まない子はどれくらいなのかということも調査していかなければいけないかなと思います。

本間委員

結構割合としてはあるんじゃないかなという感じもしますが。

伊藤教育長

図書館でやった研修のときの学校の地域活動でもあったように、子どもたちが本を読まなくなっている、興味がないからゲームしちゃうんだという中で、佐渡でしたっけ、そこに、漫画本から入ってもらって、漫画本でも読む習慣になるからなんていう取り組みもあるので、今後はいろんな角度から、普通に読書をしてもらいたいから、ゲームよりはまず開く習慣ってのも、漫画本のコーナーを設けたという話があった

ような気がするので、子どもたちが本に入れるような、読むことがいいんだと思えるようなことを、いろんな角度から考えていかなければと思いました。タブレットでもいいけど、目が悪くなるとかいろいろなことがあるから、ほんとにどういう風な進め方がいいのか迷うところもあるんですけど。時代なので、電子図書のことも含めながら、今後子どもたちが、物語を読むっていうところの興味をどうやってもっていったらいいかなって考えていかなければという風に思っていました。

小出委員

実際、家庭での読み聞かせというと、ほんと赤ちゃんで、初めて絵本に触れるぐらいの年代だとお父さんお母さんも割と一生懸命膝にのせてという場面を思い浮かべるんですけど。それがだんだん年を重ねて小学生くらいになると難しいのかなと。あんまり思い浮かべられない、自分もそうだったから。実際学校にも、たんぼぼさんとか、いろんな団体の方が入って読み聞かせの時間は取られてるようなのですが、実際どの程度の参加率なんですか？

廣川館長

学校の方から、この時間お願いしたいということで行っておりますので、学校側が読み聞かせの時間を増やしていただくのであればいくらでもこちらの方は行くことが可能なんですけど、この時間だけですよという風なことで、お願いされるものですから。

小出委員

例えば昼休みとか、開放してだれでも来ていいですよってやっていたんですけども、実際そういう時間に子どもたちどの程度参加しているのかなと。

廣川館長

そうですね。お休みの時間は図書館へということで、昼休み、好きな子は来るんだそうなんですけども、なかなか来ない子は多いといいますか。

小出委員

減ってるんでしょうかね。そういったことに参加するお子さんが。

廣川館長

逆に、昔は高学年の方があまり読み聞かせ興味なかったらしいんですけど、最近は逆に高学年の方が食いついて聞くようになってきているということで、どうなんでしょうかね。自分が読んで聞かせてもらえるのがいいという子もいるという風に伺ってはいます。

小出委員 実際そういう子の気持ちを聞いてみたいですね。例えば読み聞かせの本の内容がどうだったのかとか。もし機会があったら。

廣川館長 わかりました。

伊藤教育長 そうですね。高学年が来るって、どうしてっていうことも聞いて、逆に読むのは面倒だけど、話を聞くのは楽しいなと思ってるのか、どういう思いがあるのか、ちょっと聞いてみた方がいいのかなと思います。

ほかになにかご質問はありませんでしょうか。

—（皆、「なし」との声あり）—

伊藤教育長 ないようでありますので、議第３号は承認されました。

次に、議第４号 事業の後援承認についてであります。

なお、議第４号につきましては、五泉市教育委員会会議規則第２３条により、秘密会とすることにご異議ありませんか。

—（皆、「なし」との声あり）—

伊藤教育長 ご異議がございませんので、議第４号は秘密会といたします。

議第４号 非公開

伊藤教育長 議第４号は承認されました。

次に日程の２、報告する事項であります。

報告第１号 区域外就学の許可についてであります。

なお、報告第１号につきましては、五泉市教育委員会会議規則第２３条により、秘密会とすることにご異議ありませんか。

—（皆、「なし」との声あり）—

伊藤教育長

ご異議がございませんので、報告第1号は秘密会といたします。

報告第1号 非公開

伊藤教育長

報告第1号を終了します。

以上で、報告する事項を終わります。

次に日程の3、その他として、各課からの報告事項であります。

学校教育課長から順次説明を求めます。

井上課長

それでは、学校教育課に関する事項を説明いたします。

はじめに、新型コロナウイルスの罹患者ですが、現在集計中ですので、次回報告いたします。

インフルエンザにつきましては、1月は小学校が4校で10クラス、中学校は3校で4クラスが学級閉鎖を行いました。

2月に入りましては、ここまでで小学校で1校で1クラス、中学校は学級閉鎖はありません。

感染症の状況については以上です。

次に3月の学校行事であります。ご案内のとおり小学校では3月24日月曜日に全校で、中学校では3月3日月曜日に五泉中学校、翌4日にはそれ以外の3校で卒業式が行われ、5日には高校入試が予定されております。

また、3月25日から春休みに入り、同じ日に離任式が予定されております。なお、春休みは4月4日までで、4月7日から学校が再開されます。

学校教育課分は以上です。

風間課長

続きまして、生涯学習課です。

1月の定例教育委員会において二十歳の集いについて触れましたが、参加者アンケートの結果がまとまりましたのでご報告いたします。

出席者335人中、アンケートにお答えいただいたのは229人で、回収率は68.4%であります。

開催時期について、今回と同じ1月、5月のゴールデンウィーク、

その他の三択の内、1月と答えた人が92.1%で最も高く、式典の内容については、このままでよい、別のやり方がよいの二択の内、このままでよいと答えた人が96.9%でありました。

会場についての質問では、さくらんど会館がよいと答えた人が41.5%で最も高く、次いでラポルテ五泉が38.0%、総合会館が19.7%となり、さくらんど会館とラポルテ五泉では大きな差はありませんでした。

また、自由意見としては、楽しかった、ありがとうございました、という意見が多く見られました。

続きまして、広報等でもお知らせしておりますが、今月24日月曜日にさくらんど会館におきましてピアノ三重奏コンサートを開催いたします。

チケットはさくらんど会館、総合会館などで販売中ですので、ぜひともご鑑賞いただければと思います。

生涯学習課からは以上であります。

吉田課長

続きまして、スポーツ推進課よりイベントの紹介をさせていただきます。

はじめに、春のウォーキング応援週間の開催についてご紹介いたします。

夏、秋、冬に続き、今年度4回目となります春のウォーキング応援週間を3月17日月曜日から23日日曜日まで開催します。

これまでと同じく、総合会館ジョギングコースとさくらアリーナランニングコースを無料で開放いたします。

また、アプリを使った歩数競争スマホ de ごせんウォーク春を同時に開催いたします。

皆様からも、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

次に、おやこ運動あそび体験会ドレミマーカ―であそぼうの開催についてご紹介いたします。

運動が苦手なお子さんは体幹が育っていないため、正しい姿勢を維持することが苦手です。そんな体幹を育てる運動をドレミマーカ―を使

って楽しく体験するおやこ運動あそび体験会ドレミマーカーであそぶ
うを年中または年長児とその保護者を対象に3月23日日曜日午前10時
から総合会館大ホールで開催いたします。

申し込み期限は3月14日金曜日までとなっております。

以上、スポーツ推進課からのお知らせでした。

廣川館長

続きまして、図書館より読み聞かせイベントを2つご案内いたします。

3月8日土曜日 五泉図書館2階会議室におきまして、おはなしど
りいむさんによる大人向けの語りの会おはなしを楽しむ会を開催しま
す。

対象は小学生から大人となります。内容としましては、絵など使わず
に聴衆に物語を語って伝えるストーリーテリングや絵本の読み聞かせ
となります。時間は午後1時30分から2時30分の1時間のプログラム
となります。

3月29日土曜日 五泉図書館3階ホールにおきまして、読み聞かせ
ボランティアたんぽぽさんによるおはなしタイムスペシャル春のまき
を開催します。

時間は午前10時30分から11時30分の1時間のプログラムです。

両イベントともに事前申し込みは不要となっております。

図書館からは以上です。

伊藤教育長

ただいまの説明に、ご質問ありますでしょうか。

—（皆、「なし」との声あり）—

伊藤教育長

ないようでありますので、以上で第2回教育委員会定例会を閉会いた
します。

ありがとうございました。

午後2時41分 閉議

上記のとおり相違ないので署名します。

教育長 伊 藤 順 子

委 員 本 間 寛 和

委 員 藤 木 由佳子

委 員 小 出 園 子

委 員 吉 川 弘 一
